

2026 年 7 月 14 日

各位

株式会社ゲオホールディングス

1 点モノの宝物が集まるセカンドストリート 衣料・服飾品のカジュアル・ラグジュアリーブランド

2026 年上半期 販売数量ランキングを発表！

～圧倒的な流通量と安定した需給バランスで上位陣が強固な地位を維持～

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）のグループ会社である株式会社セカンドストリート（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：一戸綱樹）は、売上構成比が特に大きい衣料・服飾品のカジュアル・ラグジュアリーブランドを対象に、全国約 950 店舗における『2026 年上半期 販売数量ランキング』を調査しました。



カジュアルブランドは1位「THE NORTH FACE」、2位「Levi's」、3位「POLO RALPH LAUREN」、ラグジュアリーブランドは1位「COACH」、2位「LOUIS VUITTON」、3位「GUCCI」という結果になり、それぞれ昨年からトップ3の順位に変動はありませんでした。このトップ3は、市場での流通量の多さと、時代に左右されず常に安定した買取と販売が連動するリユースの好循環が確立されているからこそ、上位の座を維持し続けていると言えます。

カジュアルブランドでは、「mont-bell」が13位にランクアップ。14位「ZARA」が今回2年ぶりにトップ15入りを果たしました。実用性とコストパフォーマンスを重視する近年の消費トレンドがうかがえます。ラグジュアリーブランドでは、今回唯一順位を上げたのが、7位の「CELINE」。「トリオンフ」をはじめとするアイコン的なラインの人気のリユース市場でも高まっています。

■カジュアルブランド 販売数量ランキング

順位	傾向	前年 順位	ブランド名	
	→	1	THE NORTH FACE	ザ・ノース・フェイス
	→	2	Levi's	リーバイス
	→	3	POLO RALPH LAUREN	ポロ ラルフ ローレン
4	→	4	Supreme	シュプリーム
5	→	5	DIESEL	ディーゼル
6	→	6	STUSSY	ステューシー
7	↑	8	NEW ERA	ニューエラ

8	↓	7	patagonia	パタゴニア
9	→	9	Columbia	コロンビア
10	→	10	Carhartt	カーハート
11	→	11	MICHAEL KORS	マイケル・コース
12	→	12	RALPH LAUREN	ラルフローレン
13	↑	15	mont-bell	モンベル
14	↑	16	ZARA	ザラ
15	↓	13	X-LARGE	エクストララージ

■カジュアルブランド担当者コメント

カジュアルブランド販売数量ランキングは、1位「THE NORTH FACE」、2位「Levi's」、3位「POLO RALPH LAUREN」をはじめとする上位が昨年から順位を維持し、主要ブランド不動の地位を築いていると言えます。

トピックは、2年ぶりに15位以内にランクインした14位「ZARA」です。一次市場での価格改定が続く中、変化の激しいトレンドデザインを、リユースを通じて手頃かつタイムリーに取り入れる若年層のファッショントレンドが如実に反映されました。上位を席巻するアウトドア、ストリートブランドは、現代のファッションスタイルとして完全に定着しています。高い機能性と日常使いしやすい実用性を兼ね備えているからこそ、幅広い世代からの買い替え需要を支え、常に定番ブランドとしての圧倒的な信頼とシェアを生み出しています。

(株) ゲオ セカンドストリート商品部 セカンドストリート商品1課
リユースバイヤーユニット (カジュアル衣服) 近藤

■ラグジュアリーブランド 販売数量ランキング

順位	傾向	前年 順位	ブランド名	
	→	1	COACH	コーチ
	→	2	LOUIS VUITTON	ルイ・ヴィトン
	→	3	GUCCI	グッチ
4	→	4	PRADA	プラダ
5	→	5	HERMES	エルメス
6	→	6	DIOR	ディオール
7	↑	8	CELINE	セリーヌ
8	↓	7	Salvatore Ferragamo	サルヴァトーレ フェラガモ
9	→	9	CHANEL	シャネル
10	→	10	EMPORIO ARMANI	エンポリオアルマーニ
11	→	11	FENDI	フェンディ
12	→	12	YVES SAINT LAURENT	イヴ・サンローラン
13	→	13	BALENCIAGA	バレンシアガ
14	→	14	ARMANI EXCHANGE	アルマーニ エクスチェンジ
15	→	15	TIFFANY&Co.	ティファニー

■ラグジュアリーブランド担当者コメント

ラグジュアリーブランド販売数量ランキングは、1位「COACH」、2位「LOUIS VUITTON」、3位「GUCCI」という結果になりました。全体として前年から順位の変動が少なく、上位ブランドへの需要が安定しています。近年の新品値上げに伴い、リユース市場ではブランドのアイコンとなるような、需要の

高い定番モデルに人気が集中する動きが続いているようです。

その中で不動の1位に君臨する「COACH」は、リユース市場での取引単価が上昇傾向にあるにもかかわらず、数量・売上金額ともに上位を維持しています。背景には、「アフォーダブル・ラグジュアリー」(※)としての確固たる立ち位置に加え、定番の「シグネチャー柄バッグ」や、ヴィンテージ志向の層に刺さる「OLD COACH」といったトレンドアイテムの需要が大きく影響しています。

幅広い世代の顧客基盤を獲得しているからこそ、圧倒的な流通量と高い回転率が維持され、「CHANEL」や「HERMES」などの高単価ブランドに引けを取らない売上規模を実現しています。安定した買取・販売の循環サイクルがしっかりと機能していることが、数量・金額双方での高い実績を支える結果となりました。

(※)「手の届く高級品」を意味し、伝統的なハイブランドほどの超高価格帯ではなく、高品質でありながら現実的に購入しやすい価格帯と高いステータス性を両立させたブランドカテゴリーのこと。

(株)ゲオ セカンドストリート商品部 セカンドストリート商品1課
リユースバイヤーユニット (LUXB) 百田



<カジュアル・ラグジュアリーブランド イメージ画像>

■セカンドストリートについて

国内外に1,000店舗以上を展開し、「捨てない生活を応援する」総合リユースショップです。衣料品やバッグ・靴・アクセサリなどの服飾品、家具、家電、スポーツ用品、キッズ用品など、さまざまなアイテムの買取・販売を行っています。ありとあらゆるアイテムを取り扱う大型店舗から各商材に特化した専門店まで、セカンドストリートは多様な店舗タイプとオンラインサービスで、日常の暮らしにリユースを提案します。



■セカンドストリート公式サイト・公式SNS

- ・公式サイト：<https://www.2ndstreet.jp>
- ・オンラインストア：<https://www.2ndstreet.jp/store>
- ・X：<https://x.com/2ndSTREETjp>
- ・Instagram：https://www.instagram.com/2ndstreet_official/

以上

報道関連・ご取材などに関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社ゲオホールディングス

コーポレートコミュニケーション室 広報課 担当：南

TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp